

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 wish

公表日 令和7年5月28日

利用児童

数

令和7年3月31日

回収数

2

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2					子どもたちが安全に活動できるよう、限られたスペースを随時工夫しながら対応していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	2					現在職員数は8名、児童発達管理責任者(社会福祉士・精神保健福祉士) 公認心理士・児童指導員・保育士で構成しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2					戸建て住宅を改修した施設となっており、至る所にバリアフリー化されていない箇所もあります。室外は手すり等の設置、室内はけが防止のクッション材などを使用しています。必要な箇所へは危険を知らせる印刷物を活用し「危険やルール」を意識できるような環境作りを行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	2					開所時には、毎朝・夕職員による危険箇所確認と室内・外の清掃を実施しています。また気温や湿度に合わせ空調管理を行い、体調管理や心地よく過ごせる空間作りを行っています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2					開所時には職員ミーティングを開催し、通所時の状況や活動の振り返りを実施しています。その中でそれぞれの特性や課題を検討し、当日の活動時の対応を職員間で共通認識した上で取り組んでいます。引き続き保護者の皆さんと連携を図りサポートしていきたいと思っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。		2				支援プログラムの公表はホームページ上で実施しており、毎月の活動プログラムには5領域を掲載しています。しかし、支援プログラムについてお知らせが不十分で、在籍利用児、保護者の皆さんに改めて周知を図る必要があると考えています。通信アプリを介しての周知や、保護者会などを通じ説明を実施予定です。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2					引き続き、児童や保護者の皆さんとのコミュニケーションを通じ発達段階や課題に応じた個別支援計画の作成に努めてまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2					各項目や5領域の要素に合わせたアセスメントを実施し、発達課題や、将来を見据えた療育の提供が行えるようより具体的な個別支援計画書作りに努めていきたいと思っています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2					導入しているシステムを活用し、引き続き個別支援計画に沿った支援や記録の実施を行っていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2					子どもたちの関心や興味が向き、意欲的に参加できるよう集団活動のプログラムにおいては、毎日ミーティングを持っています。その中で、より療育効果が得られるような活動を展開できるよう日々研鑽していきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1				令和6年度は、他の事業所と交流の機会を持つことはできましたが、保育所等と交流の機会を持つことは計画できませんでした。夏休みなどの長期休暇等を活用し、そのような形であれば開催できるか検討していきたいと考えています。

保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2					今後も丁寧な説明を心掛けていきたいと思っています。支援プログラムの公表については十分に説明できていないため令和7年5月中を目途に保護者の皆様にお知らせしていきたいと思っています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2					送迎の時間や各種会議後などの時間を活用し、引き続き個別支援計画の交付や説明を実施していきます。令和7年度はデジタルサインの活用も視野に署名、説明のあり方について検討していきたいと考えています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。			2			残念ながら令和6年度内にこのような機会を持つことはできませんでした。まずはSNSや通信アプリ等を活用し情報提供の機会を持つことから行ってみたいと考えています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	2					家庭や事業所での様子などご家族や他の支援者の方々とのコミュニケーションを積極的に行うようにし、共通理解していけるよう今後も務めていきたいと思っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2					都度私たちからお声掛けを行うように心がけています。その他、電話や通信アプリなどを通しての相談でも随時受け付けています。相談しやすい、また相談してみたいと思える雰囲気作りも意識していきたいと思っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2					当事業所職員は「愛情をもって心に寄り添い関わろう」というスローガンのもと、日々の療育支援に携わっています。加えて「将来を考える」意識を持ち引き続き成長をサポートしていきたいと考えています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		1		1		令和6年度は保護者会を開催することができました。今年度も保護者会の開催に向けて準備を進めて参ります。きょうだい向けのイベントについてはどのような枠組みの中で行うかも含めて内容など、検討する項目の精査からおこなってみたいと考えています。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2					重要事項説明時などの説明に加えて、日々のコミュニケーションの中からも相談や申し入れについて随時抽出し対応を行っています。内容に応じて職員間で共有しており今後も迅速に対応することを心掛けていきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2					引き続き、子どもたちやご家族の皆さんの意見を受け止めたり、収集しながら丁寧に説明することを心掛けていきます。
非 常 時 等	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2					毎月のお便り、月2回Instagramの更新、ホームページへの活動プログラム掲載等を行っています。今後も継続して参ります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2					同意書において確認することはもちろん情報発信する場合においても、個人情報の取り扱いには十分に注意し、職員複数名対応でチェックしています。メモなどの取り扱い・紛失においても取り扱いについては細心の注意を払っています。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1	1				台風時などの緊急時マニュアルについては状況に応じて周知しているものの、防犯・感染症・事故防止マニュアルについての周知は不足しています。また防犯訓練は未実施のため開催に向けて検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1			1		法令遵守し、年に2回火災・避難訓練を実施しています。今後は非常災害(豪雨・地震等)に備える総合的な訓練の実施に向けて検討していきたいと考えています。

等 の 対 応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1			1		当事業所のある地域や、施設設備、想定される非常時災害等に「備えた安全計画」の策定は行われていますが、周知については十分ではありません。複数のマニュアルがや計画があるため、周知の方法も含めて検討する必要があると考えています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	2					事故対応マニュアルに沿って対応しております。受傷状況によって連絡手段を判断し対応しておりますが当日の内に報告することを基本対応をしています。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	2					引き続き子どもたちが安心して通所できる環境作りをおこなって行きます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	2					日々子供たちの興味関心が高まるプログラム立案を心掛けています。その中に最大に療育の効果が得られるよう日々研鑽を積み重ねていきたいと思っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	2					個別課題や、集団活動で効果の得られる養育活動を展開できるよう事業所職員一同研鑽を重ねて参りたいと思います。